

< 調査検討部会委員訪問時における主な意見と対応 >

全体に関する意見

意見の内容	追加した指標	削除した指標
<ul style="list-style-type: none"> ・規模の目標が定まっているものはグラフの中に目標を明示した方がよい。 ・データシートの説明が累計なのか単年度なのかわかるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の規模（面積）についてグラフ中に目標値を表示 ・データシートの表示が累計なのか単年度なのかわかるように表示 	

農用地に関する意見

意見の内容	追加した指標	削除した指標
<ul style="list-style-type: none"> ・森林については、「林業就業者、平均年齢」の指標があるが、農用地についてはないので同様の指標を加えるべき。 ・農業の実態を把握する指標として主業農家数、農振農用地区域面積、経営耕地面積などを加えてはどうか。 ・農産物直売所数は横ばいであるが、利用者等は増加しているはず。販売額の指標でとらえた方がよいのではないか。 ・耕作放棄地面積について、全体の状況がわかる指標があるとよい。また、市町村単位に区分できる指標があるとよいのでは。 ・「農産物作付延べ面積」と「耕地利用率」は一つにしてしまってもよいのではないか。（耕地利用率＝作付延べ面積÷耕地面積） ・農産物価格（青果物卸売価格）の指標は、土地利用という観点からすると不要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事者数、平均年齢 ・主業農家数、農振農用地区域面積、経営耕地面積 ・農林水産物直売所年間販売額（1箇所あたり） ・耕作放棄地面積（総数） 	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物直売所数 ・耕作放棄地面積（単年度） ・農産物作付け延べ面積（「耕地利用率」は維持） ・農産物価格（青果物卸売価格）

森林に関する意見

意見の内容	追加した指標	削除した指標
<ul style="list-style-type: none"> ・森林開発許可面積について、その総面積（事業実施中）を指標としてはどうか。 ・類似したデータは、どちらかにした方がよい。（「森林整備面積」と「間伐実施面積」、「県産木材の利用量」と「素材生産量・産出額」） 	<ul style="list-style-type: none"> ・森林法に基づく開発許可事業実施中案件件数、面積 	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐実施面積 ・素材生産量・産出額（「森林整備面積」「県産木材の利用量」は維持）

宅地に関する意見

意見の内容	追加した指標	削除した指標
<ul style="list-style-type: none"> ・住宅を必要とする社会的単位として重要な意義があるのは「世帯」である。人口減少下でも世帯数は増加している市は多い。指標に加えてはどうか。 ・景観に関する指標が少ないので、「風致地区面積」「景観計画策定区域面積」などを加えてはどうか。 ・「滅失住宅の平均築後年数」の指標は土地利用との関係が希薄なので削除してもよいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯数 ・風致地区面積 ・景観計画策定区域面積 	<ul style="list-style-type: none"> ・滅失住宅の平均築後年数